

備前市事務事業評価表

事務事業名	ホームページ作成事業		コード	担当課	企画課 広報統計班
			05-01-01-05	担当者	坂本克文
事業実施期間	平成17年4月1日～				
総合計画 事業（政策）体系	大項目	住民主体の協働のまちづくり			
	中項目	住民主体で進めるまちづくり			
	小項目	公聴広報			
	施策	広報活動の充実			

事業について	
目的	利用者の利便性を考慮し、わかりやすく行政情報を提供する機能や利用しやすい市役所のポータルサイト（インターネットの入り口となる巨大なWebサイト）としての機能の充実を図ることを目的とする。
対象（誰のために）	インターネット環境にある市民（市内市外を問わず備前市の情報を知りたいと思う人）
内容	〇市民が利用しやすいホームページの整備を図り、サービス提供の充実を図った。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など	回数など	回数など
ページ数	650 ページ		
アクセス件数	1,183,000 件		
月平均アクセス数	98,583 件		
ページ平均アクセス数	1,820 件		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	0	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,580	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	1,580	市債	1,580	合計	0	一般財源等	0

結果指標①	必要人員	0.21	人		
	結果指標名	アクセス数			
	結果指標量	1,183,000			
	単位	件			
	対前年比	—			
	事業費	1,580,000	円		
	単位当たりコスト①	1	円		

結果指標②	結果指標名	アクセス数			
	結果指標量	1,183,000			
	単位	件			
	対前年比	—			
	事業費		円		
	単位当たりコスト②		円		

事業の成果	17年度		
成果指標名	アクセス件数	式又は説明	市民がどれほどHP及び他のシステム系HPを利用しているかをアクセス数を指標とする。
成果指標量	1,183,000		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	2,000,000	到達目標年度	平成22年度

事務事業の評価		(平成17年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用して <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

総合評価	
コメント	良好な情報と見やすく分かりやすいHPの作成により、アクセス件数を増やすことが望ましい。また、高齢者等WEB環境の困難な人々に対して環境整備の推進を検討する必要がある。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する（行政資源を集中的に投入する） <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	1,200,000	結果指標量②
目標値	成果指標量	

改善事項	改善内容			改善時期	改善により期待される効果
評価の視点	改善内容			改善時期	改善により期待される効果
効率性	予算効率化のため、有料広告を実施する。			平成18年度以降	自主財源の確保を図る。
有効性	良好で見やすいHP作り			平成18年度以降	アクセス人数の増加により多くの市民が必要な情報を容易く入手できる。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。